

4. 評価指標

指標名		現状	目標	指標の説明・目標設定の考え方
①	乳児死亡率 ^②	2.2‰ (全国平均 1.7‰) (令和3年)	1.7‰以下 (令和 11 年)	夜間・休日の相談対応や小児救急医療拠点病院等の整備支援等により、全国平均以下に改善する。
②	幼児死亡率 ^③	0.2‰ (全国平均 0.4‰) (令和3年)	0.2‰以下 (令和 11 年)	夜間・休日の相談対応や小児救急医療拠点病院等の整備支援等により、現状を更に改善する。
③	小児(15 歳未満)の死亡率 ^④	0.2‰ (全国平均 0.2‰) (令和3年)	0.2‰以下 (令和 11 年)	夜間・休日の相談対応や小児救急医療拠点病院等の整備支援等により、現状を更に改善する。
④	子ども医療電話相談の相談件数	21,789 件 (令和4年)	24,000 件 (令和 11 年)	周知啓発等により、乳幼児死亡率の低下や時間外外来受診回数の減少につなげるため、相談件数を増加させる。
⑤	小児在宅医療支援センターが連携した市町村数(再掲)	31 市町村 (令和4年)	45 市町村 (令和 11 年)	小児在宅医療支援センターからの支援等により、県内全市町村における小児在宅医療体制の整備を目指す。
⑥	小児救急搬送症例のうち受入困難事例の割合	受入照会4回以上 1.1% 現場滞在時間 30 分以上 1.7% (令和3年)	受入照会4回以上 1.1%以下 現場滞在時間 30 分以上 1.7%以下 (令和 11 年)	小児救急医療拠点病院等の整備支援等により、現状を更に改善する。
⑦	時間外外来受診回数	107,259 件 (令和3年)	106,000 件 (令和 11 年)	夜間休日の相談体制の整備や周知啓発等により、現状を更に改善する。
⑧	熊本県災害時小児周産期リエゾンの養成数(再掲)	産婦人科医 7 人 小児科医 13 人 (令和5年4月)	産婦人科医 8 人 小児科医 14 人 (令和 11 年度)	災害時の急性期において、リエゾン2人が 24 時間体制で、最大3日間従事できる体制を整備する。

② 乳児死亡率(出生千対:‰) = (年間乳児(生後1年未満)死亡数 / 年間出生数) × 1,000

③ 幼児死亡率(出生千対:‰) = (5歳未満の死亡数 / 5歳未満人口) × 1,000

④ 小児(15歳未満)の死亡率(小児人口千対:‰) = (15歳未満の死亡数 / 15歳未満人口) × 1,000

第8次熊本県保健医療計画 現状把握のための指標一覧 (小児医療)

病期・医療機能	SPO	重点●	指標名	調査の詳細		データ												単位	評価指標として使用		
				調査名	調査年(調査周期)	全国	熊本県		二次保健医療圏ごと												
							数値	全国順位	熊本・上益城	宇城	有明	鹿本	菊池	阿蘇	八代	芦北	球磨			天草	
地域・相談支援等	S	●	小児救急電話相談の相談件数(県小児人口100人対)	都道府県調査(R4実績報告書)	R4(毎年)	-	21,789 (県外・不明:193)	-	12,778	1,344	1,227	620	3,289	511	884	128	311	504	回	○	
地域・相談支援等	S	●	小児救急電話相談の回線数		R5時点	-	2	-	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	回線	
地域・相談支援等	S		小児に対応している訪問看護ステーション数	熊本県訪問看護ステーションHP(協会会員のみ)	R5時点	-	213	-	103	10	23	6	20	8	14	7	10	12	か所		
一般小児医療	S		小児科を標榜する病院数	NDB	R3(毎年)	2,545	52	-	20	2	5	1	3	3	3	3	4	8	か所		
一般小児医療	S		小児科を標榜する診療所数	医療施設調査	R3(毎年)	5,469	75	-	42	3	4	1	9	1	6	2	4	3	か所		
一般小児医療	S		小児歯科を標榜する歯科診療所数	医療施設調査	R3(毎年)	43,909	591	-	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	か所		
一般小児医療・小児地域支援病院・小児地域医療センター・小児中核病院	S		小児科医師数(医療機関種別)	都道府県医師・歯科医師・薬剤師調査	R2(3年毎)	17,997	263	-	160	12	12	2	17	4	12	19	10	15	人		
小児地域支援病	S		小児地域支援病院数	「小児医療提供体制に関する調査報告書」	R5時点	-	6	-	0	0	1	0	1	0	1	1	1	1	か所		
小児地域医療センター	S		小児地域医療センター数	熊本県医療政策課による集計	R5時点	-	12	-	6	0	1	0	1	0	1	1	1	1	か所		

病期・医療機能	SPO	重点●	指標名	調査の詳細		データ												単位	評価指標として使用	
				調査名	調査年(調査周期)	全国	熊本県		二次保健医療圏ごと											
							数値	全国順位	熊本・上益城	宇城	有明	鹿本	菊池	阿蘇	八代	芦北	球磨			天草
小児中核病院	S		小児中核病院数	熊本県医療政策課による集計	R5時点	-	2	-	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	か所	
	S		PICUを有する病院数(人口10万対)	医療施設調査	R3(毎年)	37	1	-	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	か所	
	S		PICUを有する病床数(人口10万対)		R3(毎年)	345	8	-	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	床	
地域・相談支援等	P		小児在宅人工呼吸器患者数	NDB	R3(毎年)	43,115	851	-	606	0	0	0	223	0	0	0	22	0	人	
一般小児医療、小児地域支援病院	P		小児かかりつけ医受診率	NDB	R3(毎年)	-	89,057	-	72,493	66	7,602	0	2,234	0	1,383	1,893	301	3,085	回	
一般小児医療、小児地域支援病院、小児地域医療センター、小児中核病院	P		緊急気管挿管を要した患者数	NDB	R3(毎年)	-	243	-	243	0	※	0	※	※	※	0	※	※		
一般小児医療、小児地域支援病院、小児地域医療センター、小児中核病院	P		小児救急搬送症例のうち受入困難事例の件数	救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査	R3(毎年)	7,088	44(1.1%)	-	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	件	○
一般小児医療、小児地域支援病院、小児地域医療センター、小児中核病院	P		小児救急搬送症例のうち受入困難事例の件数		R3(毎年)	12,039(3.4%)	66(1.7%)	30	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	件
一般小児医療、小児地域支援病院、小児地域医療センター、小児中核病院	P		特別児童扶養手当数(小児人口10万人対)	福祉行政報告例	R3(毎年)	254,706	3,860	-	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	件	
一般小児医療、小児地域支援病院、小児地域医療センター、小児中核病院	P		障害児福祉手当交付数(小児人口10万人対)		R3(毎年)	63,372	972	-	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	件	
一般小児医療、小児地域支援病院、小児地域医療センター、小児中核病院	P		身体障害者手帳交付数(18歳未満)(小児人口10万人対)		R3(毎年)	94,051	692	-	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	件	
一般小児医療、小児地域支援病院、小児地域医療センター、小児中核病院	P		救急入院患者数	NDB	R3(毎年)	-	1,021	-	405	97	58	0	25	10	43	0	93	290	回	

病期・医療機能	SPO	重点●	指標名	調査の詳細		データ												単位	評価指標として使用		
				調査名	調査年(調査周期)	全国	熊本県		二次保健医療圏ごと												
							数値	全国順位	熊本・上益城	宇城	有明	鹿本	菊池	阿蘇	八代	芦北	球磨			天草	
地域・相談支援等	O		小児人口あたり時間外外来受診回数	NDB	R3(毎年)	-	107,259	-	60,090	6,726	7,036	6,165	18,087	790	2,054	990	1,726	3,595	回		
地域・相談支援等、一般小児医療・小児地域支援病院・小児地域医療センター・小児中核病院	O	●	乳児死亡率(出生1000対)	人口動態調査	R3(毎年)	1.7	2.2	-	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	人	○	
	O	●	幼児死亡率(人口1000対)		R3(毎年)	0.4	0.2	-	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	人	○	
	O	●	小児(15才未満)の死亡率(小児1000人あたり)		R3(毎年)	0.2	0.2	-	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	人	○
地域・相談支援等、一般小児医療、小児地域支援病院、小児地域医療センター、小児中核病院	S		小児の在宅医療支援を行う医療機関の数	熊本県医療政策課による集計	R5時点	-	1	-	1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	か所		
	S		小児訪問看護ステーション相談支援センターの数	熊本県医療政策課による集計	R5時点	-	1	-	/	/	/	1	/	/	/	/	/	/	か所		
	S	●	災害時小児周産期リエゾン認定者数	熊本県医療政策課による集計	R5時点	-	20	-	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	人	○	
	O		乳幼児の搬送人員のうち、軽症者の割合	事故種別年齢区分別傷病程度別搬送人員調(県消防保安課)	R4(毎年)	-	58	-	49.1 70.6	74	66	49	78	75	80	75	60	60	%		
	O		小児(15歳未満)の死亡数のうち、不慮の事故の件数	人口動態調査	R3(毎年)	371	0	-	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	人	
	O		小児在宅医療支援センターが連携した市町村数	熊本県医療政策課による集計	R4時点	-	31	-	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	市町村	○